

2号RPV底部温度計交換に伴う 温度計引抜作業の結果および今後の対応

2014年4月24日
東京電力株式会社



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

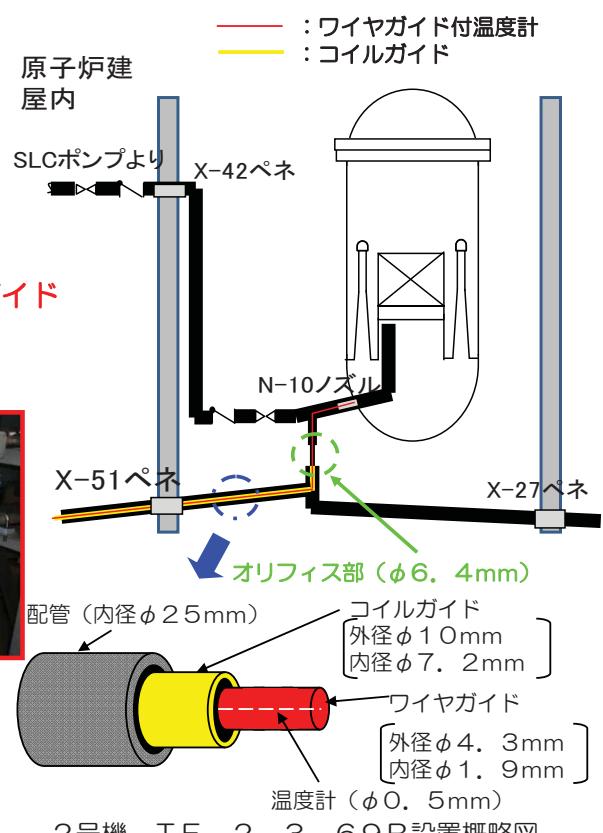
1. 設備の概要と作業進捗状況

■設備概要

温度計は既設SLC計装備管を利用し、X-51ペネより挿入され、途中X-27ペネ側に繋がるT分岐、及びX-42ペネ側に繋がるT分岐を経由してN-10ノズル付近に設置

■作業進捗状況

X-51ペネよりワイヤガイド付温度計およびコイルガイドの引き抜きを試みたが、引き抜くことができなかった。
現在、引抜き方法の再検討を実施中。



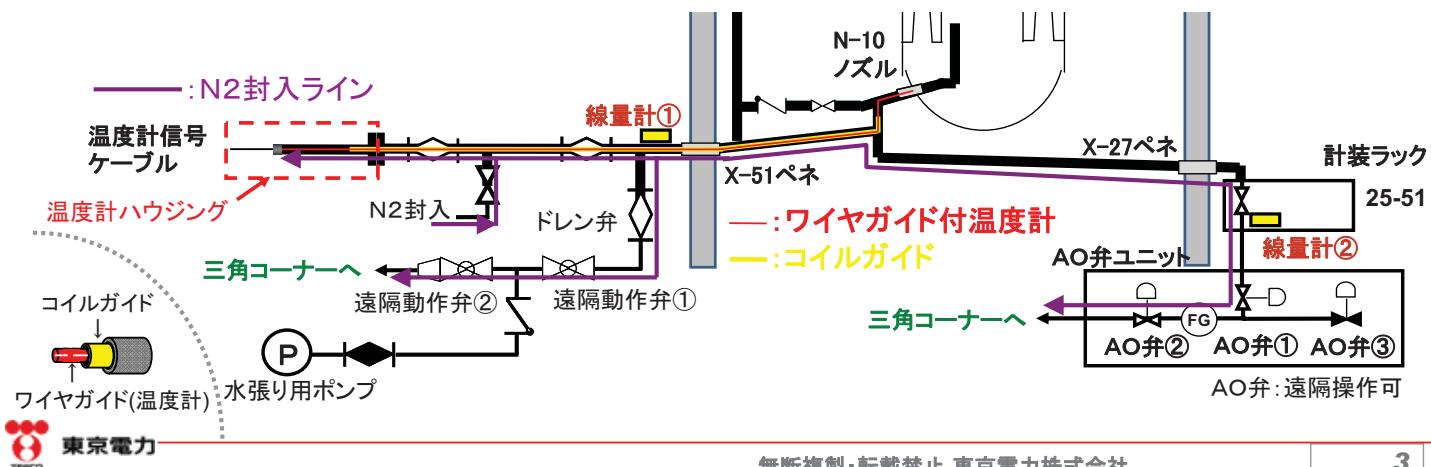
2. 温度計引き抜き 作業結果（1）

■作業日

平成26年4月10日, 17日, 18日

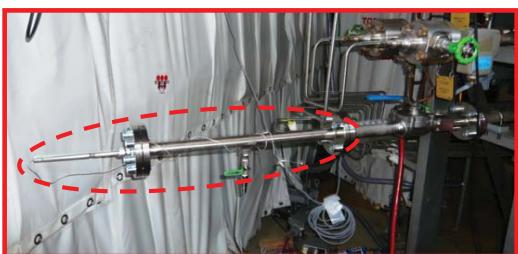
■作業結果

- ・X-27ペネ側, X-51ペネ側から各々ドレンを実施し、流出物がないことを確認
 - ・D/W圧(約4kPa)を確認し、炉側からの流出を防ぐためのN2封入を実施
 - ・ワイヤガイド付温度計及びコイルガイドの引き抜き
⇒ 3回実施したが、何れも**引き抜き不可**であったため引き抜き**作業を中断**
 - ・仮ハウジングによる閉止およびリークチェックの実施
⇒ リークチェックを実施し、規定圧力(300 kPa)にてリークが無いことを確認
- なお、作業中プラントパラメータに変化はなく、線量計①②の変動はなかった



2. 温度計引き抜き 作業結果（2）

■現場施工状況



温度計ハウジング取り外し前



温度計ハウジング取り外し後、仮ハウジング設置

- ✓ワイヤガイド付温度計の引き抜きができなかった。
- ✓仮ハウジングにて規定圧力でのリークが無いことを確認した。
- ✓ワイヤガイド付温度計・コイルガイドの引き抜き方法について検討を実施し、検討結果に応じたスケジュールの見直しを検討中。
- ✓引抜きの対策として、錆除去剤の注入や、加振装置による固着解消などについて検討を実施中。